

修了式挨拶

おはようございます。

今日は、2021年、令和3年度の最後の日です。学校は4月に始まって3月に終わるので、今日は2022年、令和4年ですが、2021年度、令和3年度の修了式になります。皆さんにとってどんな1年間でしたか？

私は、1年前の始業式の日、皆さんに、「この一年間は「思いやりの心」と「考えを深める心」を育てましょう。」と言いました。今、この1年間を振り返って、その二つの心は、皆さんの中に確かに育っているなあと思っています。

福山市の元気大賞の表彰に、福山市の三好教育長がいらっしゃったことを覚えていませんか。教室を回ってみんなのことを表彰してくださいましたね。

その時、皆さんのことを、「こういう場面でどうすればいいか、みんな自分でよく考えていますね。表彰される人も同じクラスの人も良く考えているのが伝わりました。」とおっしゃっていました。人権の花運動で来てくださった人、ラジオの録音に来てくださった方、地域の皆さんが「箕島の子どもたちはやさしいですね。」とよく話してくださいます。そんなお話を聞くと、とてもうれしいなあと思います。

さて、「今日は、この学年の最後の日です」と言いました。

自分が一番成長したと思うことは何ですか？

自分をほめてあげたいことは何ですか？

それを 少し ゆっくり考えてほしいなと 思います。そして、それを先生や家族の人に 教えてあげられるといいなあと 思います。

片付けや お別れで 忙しいかもしれません。でも ちょっと ふりかえってくださいね。自分のこと、友達のこと、クラスのこと、素敵なところを見つけ、今日を過ごしてほしいと思います。

そして、4月6日からの新しい学年を楽しみにして春休みをすごしてください。

これで校長先生のお話を終わります。